

BOATRACE FUKUOKA GUIDEBOOK

【ボートレース福岡】

舟券



傾向と対策

博多の舟券で正解を導き出そう!!



ボートレース福岡基本データ

「イン受難」は今は昔…
内寄りが圧倒的に有利!



水質 汽水	季節別基本風向 春 向 夏 追~向 秋 向 冬 追~向	
展示タイム 計測 自動	ボート交換時期 8月 中旬	モーター交換時期 8月中 旬
チルト角度 -0.5 0 0.5 1.0 1.5		待機行動時間 1分40秒

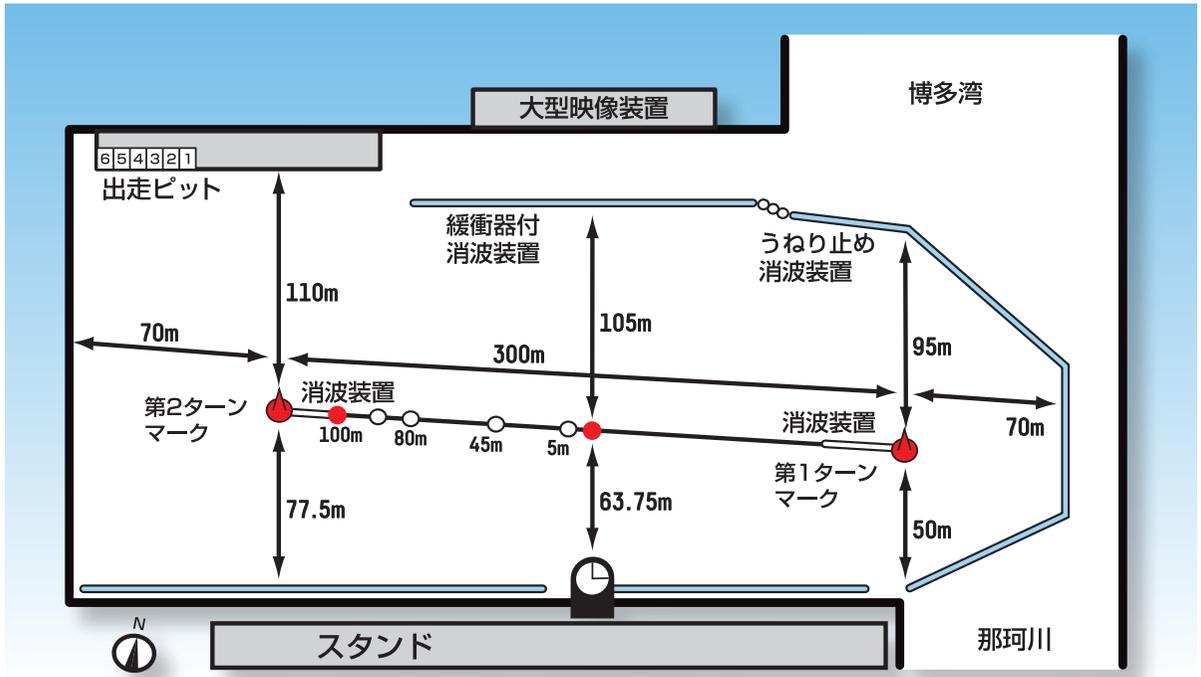
●季節別コース別入着率

コース	春 			夏 			秋 		
	1着	2着	3着	1着	2着	3着	1着	2着	3着
1	52.0%	19.3%	8.7%	53.1%	19.0%	6.2%	54.5%	17.5%	9.2%
2	19.9%	27.5%	18.4%	18.4%	26.1%	17.5%	15.7%	28.4%	19.2%
3	13.6%	21.6%	21.4%	14.2%	22.8%	18.9%	15.8%	19.3%	19.8%
4	10.9%	17.1%	21.1%	10.4%	16.6%	21.3%	9.1%	19.4%	22.2%
5	2.8%	11.9%	17.6%	3.6%	9.5%	24.0%	3.6%	11.6%	17.9%
6	1.4%	3.1%	13.2%	0.9%	6.6%	12.6%	1.7%	3.9%	12.1%

(21.3.1 ~ 5.31)

(21.6.1 ~ 8.31)

(21.9.1 ~ 11.30)



年間を通して変化が小さいレース傾向 スロ一勢を主体に舟券を組み立てる!!



水面傾向

全国有数の難水面と呼ばれる福岡の水面。それは当地特有のうねりがレースに与える影響が大きいから。ただ最近ではうねり対策も強化され、

かつてほどうねりが話題にのぼることは減ったように感じられる。それでも強めの北西の風と満潮が重なると、強烈にうねるので、水面情報は必ずチェックしておきたいところ。

左ページの「季節別コース別入着率」を見ると、年間を通して驚くほどインの1着率に変化がないことがわかる。よほど風が強く吹いたりしなければ、インを軸に据えることになるだろう。

そして特筆すべきは2・3コースの強さとダッシュ勢の苦戦だ。2コースの強さは全国トップクラス。ジ

カまくりもしばしば決まるし、イン艇がわずかにブイを外せば鋭い差しが届くこともある。また伸びを活かした3コースの攻めも見逃せないところ。

一方、ダッシュ勢はかつてないほどの苦戦を強いられている。4コースは辛うじて10%台をキープしたが、5・6コースに至っては全国平均を下回っている。よほど強い要素がない限り、過度な期待は禁物だ。



1着	2着	3着
54.3%	17.8%	9.4%
15.6%	28.5%	19.8%
16.9%	21.7%	19.5%
8.2%	19.2%	23.8%
5.1%	9.3%	19.1%
0.5%	4.1%	8.8%

(20.12.1 ~ 21.2.28)

●コース別入着率

コース	1着率	2着率	3着率	4着率	5着率	6着率
1	53.4%	18.0%	8.8%	7.3%	5.8%	4.9%
2	16.6%	28.0%	19.3%	14.6%	11.7%	8.8%
3	14.8%	21.1%	20.0%	18.0%	14.0%	10.8%
4	10.1%	18.0%	22.1%	19.9%	16.7%	11.8%
5	4.0%	10.7%	18.8%	22.3%	24.5%	18.0%
6	1.1%	4.5%	11.3%	17.9%	26.1%	37.7%

(20.10.1 ~ 21.9.30)

福岡水面のキモ!

福岡は唯一無二のレース場だ!!



ピットが対岸にある!!

全国で唯一、対岸からピットアウトするコースレイアウト。本場で観戦していると、自分に向かってボートが迫ってくる感覚を味わえる。ターンマークと小回り防止ブイで2度減速するため、ピット離れの優劣でコース取りが変わることは少ない。

2マークの狭さと返し波

2マークの奥行きがなく、ダッシュは最も奥に引けても180mがいっぱい。かつてはそれでもカドの利があったが、最近は苦戦気味。

また前述したようにピットアウト後にターンマークと小回り防止ブイで2度回る上にコース幅が狭いので、その返し波が残っている。そのため2マークでの逆転が多いのが特徴だ。



名物!? 1マークのうねり

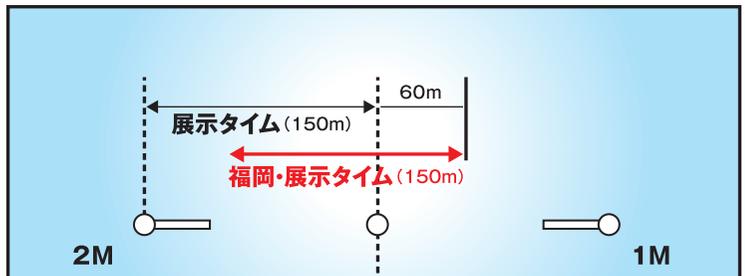
1マーク是那珂川の河口に面しており、風向や潮の干満の条件によって特有のうねりが発生する。このうねりは選手視点では見えづらいのが厄介。握る艇は流れやすく、落として回るのがセオリー。



展示タイム計測位置

一般的に展示タイムは、バックストレッチのスリット裏から直線150mのタイムを計測している。しかしここ福岡では、2マーク側の奥行きが足りないため、計測開始位置を60mほど1マーク側に寄せている。これによって、最高速になる手前の足——舟券に重要な行き足——も反映され、タイムの信頼度が増している。

●福岡の展示タイム測定位置



福岡最新情報!!

待機行動時間変更で どうなった!?



●待機行動時間変更前

コース	1着率	2着率	3着率	4着率	5着率	6着率
1	53.4%	17.9%	8.6%	7.4%	5.9%	5.0%
2	17.0%	28.0%	18.9%	14.2%	11.6%	9.2%
3	15.2%	20.9%	20.0%	18.1%	13.6%	10.9%
4	9.4%	18.5%	22.1%	19.7%	16.6%	12.3%
5	3.8%	10.8%	19.0%	22.5%	24.6%	17.7%
6	1.2%	4.0%	11.6%	18.1%	26.3%	37.3%

(20.8.24 ~ 21.8.23)

●待機行動時間変更後

コース	1着率	2着率	3着率	4着率	5着率	6着率
1	52.0%	19.0%	9.5%	9.2%	4.3%	4.6%
2	12.6%	29.3%	22.7%	12.1%	13.2%	8.3%
3	15.7%	20.6%	20.0%	15.9%	18.3%	8.1%
4	12.9%	13.5%	21.9%	23.3%	18.7%	8.6%
5	6.3%	12.7%	16.7%	21.9%	20.8%	19.3%
6	0.8%	5.2%	9.6%	17.7%	23.6%	41.6%

(21.8.24 ~ 10.11)

待機行動時間が1分40秒に短縮!!

令和3年8月24日を初日とするレースから、当地では選手間のコース取りの活性化を図り、エキサイティングで魅力的なレースを提供するため、待機行動時間を変更した。従来は1分50秒だったが、それを10秒短縮し、『1分40秒』となった。それ以前と以後で、どのようにレース傾向が変化したか見てみよう。

表は上が待機行動時間変更前で、下が後のもの。後の方が集計期間が短く多少の数字のブレはあるものの、イン勝率が53.4%から52.0%に落ちたのはかなり意外だった。というのは、待機行動時間が短いほど、インをはじめとするスロー水域は助走距離を確保できる。そのため、インが強くなるのではないかという見解が多かったから。

2コースの1着率も大幅ダウン。ただ2・3着率はアップしているの、残り目には注意が必要だ。3コースは現状維持で、カドになる4コースとその隣の5コースが大幅アップしている。

自動計測の展示タイム、 信頼度は全国平均並みに!?

福岡の展示タイムは、全国に先駆けて自動計測システムを導入し、さらに計測位置も他場と違うため、伝統的に信頼度が高い場のひとつだった。

展示1位艇の1着率が常に30%以上で全国屈指の信頼度を誇ったが、この1年においては1着率が27.7%と全国平均並みになった。全国順位で見ても11位というのは、長く福岡を見てきたファンであれば驚きの順位ではないだろうか。

ただ1位の徳山は、近年展示タイム信頼度トップクラス常連場。同地も展示タイム計測位置が手前に設定されており、この2場だけが特殊。その徳山は信頼度が変わらないのであれば、まだまだ福岡も軽視禁物と言えるだろう。

●展示タイム順位別入着率

展示順位	福岡			全国		
	1着率	2連対率	3連対率	1着率	2連対率	3連対率
1位	27.7%	47.4%	62.5%	27.2%	45.8%	62.0%
2位	20.4%	39.8%	56.3%	20.2%	39.1%	56.0%
3位	16.3%	34.5%	52.7%	16.4%	33.8%	51.5%
4位	14.4%	28.9%	47.8%	13.6%	29.9%	47.2%
5位	10.1%	24.9%	41.7%	11.1%	25.9%	42.6%
6位	7.5%	19.7%	34.9%	8.7%	22.1%	37.8%

(20.10.1 ~ 21.9.30)

●全国展示タイム1位艇1着率ランキング

順位	場名	1着率	回収率
1位	徳山	31.5%	70.2%
2位	丸亀	30.5%	66.8%
3位	鳴門	29.6%	69.8%
4位	桐生	29.5%	73.3%
5位	住之江	29.2%	67.0%
6位	児島	29.1%	82.2%
7位	蒲郡	28.7%	72.3%
8位	浜名湖	28.6%	73.4%
9位	大村	28.0%	67.2%
10位	津	27.8%	82.6%
11位	福岡	27.7%	65.0%
12位	尼崎	27.6%	62.6%
13位	若松	27.4%	79.5%
14位	芦屋	26.9%	61.5%
15位	戸田	26.6%	70.8%
16位	唐津	26.4%	65.9%
17位	宮島	26.1%	64.8%
18位	下関	25.6%	72.5%
19位	びわこ	25.3%	58.4%
20位	三国	25.0%	71.1%
21位	多摩川	24.1%	70.4%
22位	常滑	24.0%	70.9%
23位	平和島	23.4%	74.8%
24位	江戸川	22.3%	65.7%

(20.10.1 ~ 21.9.30)

オリジナル展示タイムを駆使して エンジン気配を見抜こう!!

福岡では2020年5月より提供を開始したオリジナルタイムデータ。伝統的に展示タイムの信頼度が高いレース場ではあるが、それに一周タイム、まわり足タイム、直線タイムが加わることによって、エンジンの気配を多角的に判断できるようになった。

まわり足タイムはターンの初動から後期の部分を計測。文字通り旋回に重要な出足や回り足を判定している。道中戦ではとっさの判断が求められるので、まわり足タイムが良ければ、接戦で優位に立つシーンもある。

直線タイムの測定位置はターン出口からスリット裏まで。伸びの手前の中間足を表している。スタート時における行き足の部分でもあり、この足がいいとスタートがしやすいといわれている。最近はこの足を重視している選手も多く、舟券においては重要視したいタイムだ。

一周タイムは総合的な足の評価。上がりタイムが良ければ、優勝に近づけるように、一周タイムが良ければ、舟券に絡める確率はグッと上がる。特別どの足がいいという判断はしづらいが、タイムが良ければ全体の足がいいと判断していいだろう。

●オリジナルタイムの特徴

種類	解説
一周タイム	周回展示の1周目1マーク初動の位置から、2周目1マークに入る直前までのタイムを計測。エンジンの総合力を判定できる。このタイムが良ければ舟券の軸に据えたい。
まわり足タイム	ターン回りを中心とした機力の評価ができる。ターンが速い選手やうまい選手はこのタイムが出やすい。もちろんエンジンがいい時にも出る。出足系統の参考にしたい。
直線タイム	ターン出口から最高速になるまでの中間足、いわゆる行き足を表わす。センター筋からスタート一撃を狙う場合、このタイムがしっかり出ていることが重要になる。
展示タイム	従来からあるおなじみのタイム。一般的には伸びの指標になるが、ここ福岡では計測地点が他場と異なり、中間足から伸びの判断ができるので、舟券に直結する。

●オリジナルタイム計測ポイント



●福岡HPの展示情報

レースNo.	レース名	スタート	直線タイム	展示タイム	一周タイム	まわり足タイム
1
2
3
4
5
6



番組マンの本音 「9Rの3号艇に注目してほしい！」

レースをマッチメイクする人物を「番組マン」という。どうすればファンに喜んでもらえるか、どんな番組だと舟券を買ってもらえるかと日々考え、レースを組んでいる。そんな番組マンの意図を汲み取ることで見える舟券もきつとあるはずだ。そこで福岡を担当する番組マンに話を聞いた。

——番組の基本方針を教えてください。

当場は全国的に見ても本場来場者が多いレース場。電話・インターネットによる全国のお客さまも意識しながら、本場で長く遊んでくれるお客さまも大切にしたいと思っています。売上のことだけを考えたら、インが強ければ強いほどいいと思っています。だけど、福岡というレース場を考えると、それは違うのかなと。インは強すぎず、センター・アウトからの一撃が決まって、場内が盛り上がるようなレースを提供したいと思っています。

——いわゆる企画番組は8Rの進入固定戦だけ。

そうですね、あと1Rは特別にタイトルをつけたりはしていませんが、いわゆる1号艇A級の番組で、オープニングレースでしっかり当ててもらえたらと思って組んでいます。8Rの進入固定戦も同様で、以前は日本一インが堅い固定戦だったんですけど、最近をよく飛ぶんですよ…(苦笑)。

——福岡は2・3コースが強いという特徴があります。

そこで注目してもらいたいのは9Rです。当地は3コースが強いので、その利点を活かして3号艇にA級を置く番組を作っています。センター戦が決まって、終盤戦に向けて盛り上がってほしいと考えています。

——8月から待機行動時間が短縮されました。

記者さんたちによると、待機行動時間を短くすれば、堅いレースが多



くなるだろうという見解がほとんどでした。しかしふたを開けてみると、そんなことはなく、むしろ福岡らしさが際立ったように感じます。あまり3桁配当が乱立しても万舟ばかりでも、お客さまにとっては難しいと思うので、そこそこのいい配当が並ぶこの傾向が、福岡のお客さまには喜ばれるんじゃないかと思っています。

——ドリーム戦がファン選抜になる時があります。これは当地伝統のファンサービスですね。

9月の一般戦で、奈須啓太選手が1号艇で、6号艇に西島義則選手という番組があったんです

ね。その時、他にもたくさんの方の投稿があったんですけど、ほとんどが西島選手を外枠にされていたんですよ。ファンが見たい、楽しみにしている番組はこういうのなんだと、気がありましたね。



レース番号別傾向

インの強さはレースごとに乱高下

福岡全体のイン勝率は53.4%。それを額面通り受けると、「半分以上インが勝つ」ということになる。しかし、ひとつひとつのレースを見ていくと、全く異なる印象になるはずだ。全体的にインが強いのではなく、インが「極端に強いレース」と「それほどでもないレース」が混在しており、どちらかと言うと「それほどでもないレース」の方が多い。

インが強いレースは、他場の企画レース同様、1号艇にA級選手を置く1R、進入固定の8R、主力が集う10R以降。一方、それ以外のレースはイン勝率が5割にも届かない。つまり混戦番組が多いということになる。

ただ、インが勝てないレースの舟券が難しいかと言

われると、決してそんなことはない。インが敗れるレースでの1着のほとんどが2~4コースに絞れるからだ。5・6コースは極端にエンジンが出ているなどの条件がなければ、主力選手でも頭まで突き抜けるのは厳しい。

福岡の3コースが日本一強いことは、たびたび言及されている。けれどレース番号ごとの波が小さく、それゆえ狙い時が難しい。それに比べて上下幅が大きいのが2コースで、20%を超えるレースが5つもある。2コースの場合は差しが基本。「2-1」を軸に「2-3」までがセオリー。となれば、少ない点数で中穴を狙い撃つことも可能になるはずだ。

●レース番号別コース別1着率

	1R	2R	3R	4R	5R	6R
1コース	68.9%	45.8%	40.4%	44.9%	43.8%	42.9%
2コース	8.9%	20.5%	21.7%	19.6%	21.2%	17.5%
3コース	10.6%	18.9%	16.4%	16.0%	17.0%	13.2%
4コース	6.8%	9.0%	16.3%	15.5%	12.2%	17.6%
5コース	4.2%	5.3%	5.3%	3.2%	4.2%	7.4%
6コース	0.5%	0.5%	0.5%	1.6%	2.7%	1.6%

	7R	8R	9R	10R	11R	12R
1コース	44.9%	74.7%	46.3%	59.4%	67.6%	66.0%
2コース	21.3%	8.5%	23.3%	14.4%	7.4%	14.8%
3コース	18.5%	10.2%	19.0%	15.3%	12.8%	10.1%
4コース	11.2%	5.8%	6.9%	7.0%	8.5%	5.3%
5コース	3.7%	1.6%	3.7%	4.3%	3.7%	2.1%
6コース	1.1%	0.5%	1.1%	0.5%	0.5%	2.1%

(20.10.1 ~ 21.9.30)

配当傾向と出目 いっぱい出て儲かる 2-1-4!

福岡の3連単平均配当は6821円。全国平均が7338円なので、比較すると堅い決着が多いことがわかる。一般的に本命決着に分類される20倍未満の出現割合は44.1%。その一方で万舟決着は16.1%。全体の傾向としては本命党向きの水面といえるだろう。

しかし、レースを厳選すれば穴党も結果を出せるはずだ。おすすめは9Rと10R。9Rは番組マンも力を入れている3号艇が軸になるレース。順当に3号艇から狙ってもそこそこの配当が見込める。さらに23.3%の1着率を誇る2コースから狙ってみても好配当がゲットできる。

10Rは一気に59.4%とイン勝率が跳ね上がるレースではあるが、危険もはらんでいる。それは1号艇の選手が、11Rや12Rと比較すると実力的に劣るにもかかわらず、同じくらいの人気を背負うから。その1号艇が敗れれば、一気に高配当チャンスとなる。

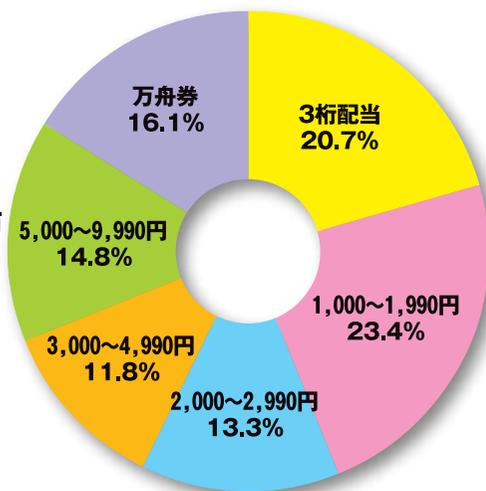
続いて出目に関して。出現率ベスト10には1号艇の頭が上位に並ぶが、8位にランクインしたのは「2-1-4」。回収率も119.1%と優秀で、回収率ランクでも9位に入っている。出現率と回収率のバランスが最もいい出目と言えるのではないだろうか。

●レース番号別配当傾向

R	平均配当	3桁配当	万舟券
1R	6,089円	32.1%	14.7%
2R	5,401円	17.9%	14.2%
3R	6,893円	13.7%	19.5%
4R	6,573円	16.4%	14.3%
5R	8,630円	17.5%	19.6%
6R	7,501円	13.2%	16.4%
7R	5,265円	18.6%	14.4%
8R	4,088円	36.0%	9.0%
9R	8,213円	15.9%	18.0%
10R	9,428円	20.1%	18.0%
11R	6,888円	23.3%	16.9%
12R	6,889円	23.8%	18.0%

●福岡配当分布

福岡平均配当
6,821円
全国平均配当
7,338円



●3連単出現率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	①-②-③	7.7%	1,043円	80.3%
2位	①-②-④	6.6%	1,239円	82.1%
3位	①-③-②	5.5%	1,392円	76.0%
4位	①-③-④	4.3%	1,348円	58.1%
5位	①-④-②	4.1%	2,348円	95.7%
6位	①-②-⑤	3.9%	1,790円	69.0%
7位	①-④-③	2.9%	2,022円	58.0%
8位	②-①-④	2.9%	4,156円	119.1%
9位	①-②-⑥	2.8%	2,782円	78.4%
10位	①-③-⑤	2.8%	1,972円	55.8%

●3連単回収率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	⑥-③-⑤	0.2%	134,038円	239.2%
2位	②-⑤-④	0.5%	31,510円	154.3%
3位	⑤-①-②	0.6%	24,558円	143.0%
4位	③-②-⑤	0.9%	13,923円	124.0%
5位	②-④-⑤	0.8%	14,631円	123.7%
6位	②-④-③	1.0%	11,920円	122.0%
7位	③-④-②	1.2%	10,543円	121.9%
8位	④-⑤-①	0.6%	19,369円	121.7%
9位	②-①-④	2.9%	4,156円	119.1%
10位	③-②-⑥	0.8%	15,702円	118.9%



コース別攻略術

インからどう買うか!?

舟券の基本はインである。それはここ福岡でも変わらない。インからどういう舟券を狙うべきかを考えてみたい。

出現率はもちろん「①-②」が圧倒的に高い。しかし回収率を見るとわかるように、当たりはするが儲からない。以前はお宝だった「①-③」も今ではうまみはない。

ではどこを狙うべきか。それは回収率が100%に近い「①-④-②」と

「①-⑤-②」だ。当地は2コースの取捨が舟券のカギを握る。まくられても残りやすく、2コースの2連対率は44.7%、3連対率は64.1%とともに全国トップの数字。なお1着率16.6%は全国5位なので、いかに「残している」かがわかる。

2の3着付けというのは人気の盲点になりやすいので、配当妙味も高い。積極的に狙ってみたい舟券だ。



●1号艇1着目出現率

出目	出現率	平均配当	回収率
①-②-③	7.7%	1,043円	80.3%
①-②-④	6.6%	1,239円	82.1%
①-②-⑤	3.9%	1,790円	69.0%
①-②-⑥	2.8%	2,782円	78.4%
①-③-②	5.5%	1,392円	76.0%
①-③-④	4.3%	1,348円	58.1%
①-③-⑤	2.8%	1,972円	55.8%
①-③-⑥	1.5%	3,607円	55.0%
①-④-②	4.1%	2,348円	95.7%
①-④-③	2.9%	2,022円	58.0%
①-④-⑤	1.9%	4,126円	79.6%
①-④-⑥	1.4%	4,082円	58.6%
①-⑤-②	2.2%	4,366円	93.9%
①-⑤-③	1.4%	4,873円	70.0%
①-⑤-④	1.6%	4,051円	63.6%
①-⑤-⑥	0.8%	6,336円	51.2%
①-⑥-②	0.9%	5,170円	44.0%
①-⑥-③	0.8%	9,136円	73.8%
①-⑥-④	0.4%	5,237円	21.1%
①-⑥-⑤	0.5%	13,320円	71.7%

(20.10.1 ~ 21.9.30)

福岡の3コースは最強!

福岡の3コース1着率は常に全国トップクラスの強さを誇っている。現在は14.8%で、戸田、三国に次ぐ3位だが、集計期間が違えばこの順位は入れ替わりをみせる。

インが強くなった昨今でも、仕掛けのカギを握るのは3コース。このコースが勝った時の約半分がまくり決着。続くのがまくり差しで、やはり自力系の戦法が優位だ。

3の頭で2着につけるのは、スジ目であれば4なのだが、さすがに現代ボートでは1の残り目が大半を占める。まくってもまくり差しでも基本は「③-①」というのを念頭に置きたい。広く買うならば「③-①②④-①②④」

の6点に「③-①-⑤」をつければ完璧!

ただ的中率は下がるが、配当妙味を考えるなら3着に5番と6番をつけるのもアリ。一気に万舟の夢が広がる。



●3コース決まり手比率

決まり手	割合
まくり	49.1%
まくり差し	22.3%
差し	14.0%
抜き	13.1%
恵まれ	1.5%

●3号艇1着時出目ベスト10

出目	出現率	平均配当	回収率
③-①-④	1.6%	5,335円	83.8%
③-①-②	1.5%	5,813円	88.5%
③-①-⑤	1.3%	5,037円	67.9%
③-④-①	1.2%	6,495円	75.8%
③-④-②	1.2%	10,543円	121.9%
③-②-①	0.9%	9,535円	89.7%
③-②-④	0.9%	7,969円	70.9%
③-②-⑤	0.9%	13,923円	124.0%
③-①-⑥	0.8%	12,377円	100.0%
③-②-⑥	0.8%	15,702円	118.9%

福岡では絶対大事 エンジン情報

Sクラス機を
狙い撃て!!



現在福岡で使用されているエンジンとボートは2021年8月13日に更新された。10月30日までに9節が経過し、徐々に素性が見えてきたころ。そこで注目機をいくつか紹介しておこう。

Sクラス

59号機

平均展示順位ナンバーワン!

使用5節でA1級末乗艇だったが、展示タイムはほとんどが1位台。B級の選手が引き続けてもパワーの片りんを見せていたが、6節目で寺田祥が引くと、素性の良さが爆発!! 優勝はならなかったが、圧巻のパワーで予選をトップ通過した。

32号機

乗り手を選ばぬハイパワー

バランスの取れた仕上がりで舟券に絡みまくる。益田啓司が優勝したが、それ以外は主にB級が乗ってきた。それで58.7%の2連対率を誇るパワーマシン。1着よりも2着が多いあたり、出足や乗り心地に特徴がありそうだ。

73号機

スピードに注目したい!!

10月に乗った117期の石川諒をデビュー初優出に導いたエンジン。その準優勝戦では当時の最速タイムもマーク、快足が目立った。A2級の中亮太や大神康司もいい動きをしていたが、B級の松下誉士が勝った時には13万円台、島川海輝が勝った時には6万円台と大穴を提供した。



Aクラス

21号機

1着率35.1%の白星メーカー

1着率は圧巻の35.1%。勝ち星をドンドン積み重ねるパワー機だが、かなり乗り手に恵まれた感もある。初おろしの岡崎恭裕をはじめ、6節でA1級が4人。B1級の富永修一も好気配だったので、素性そのものは良さそう。

24号機

強烈な伸びの破壊力!

展示タイムの平均順位は1.6。爆伸びに仕上げたのは2節目の吉川貴仁。序盤はスタートが決まらず苦戦していたが、終盤は3連勝をマークするなど、パワーと成績がかみ合った。チルト0の調整がハマるようで、立間充宏もチルトを0度にしてから勝ちまくった。

●福岡モーター2連対率ベスト30

(21.8.13~10.30)

順位	番号	1着率	2連対率	優出	優勝	展示順位	最高タイム	順位	番号	1着率	2連対率	優出	優勝	展示順位	最高タイム
1	32	23.9%	58.7%	2	1	2.5	1.48.2	16	44	15.3%	40.3%	2	0	2.9	1.48.2
2	58	33.3%	57.1%	3	0	2.7	1.49.0	17	59	21.8%	40.0%	1	0	1.6	1.49.1
3	40	27.2%	54.5%	3	0	2.5	1.49.2	18	13	14.7%	39.3%	0	0	2.5	1.48.7
4	69	17.7%	51.1%	1	1	3.6	1.49.0	19	24	23.6%	38.1%	1	0	1.6	1.48.8
5	14	16.9%	49.0%	1	0	1.8	1.49.0	20	25	22.2%	37.7%	0	0	3.6	1.47.0
6	21	35.1%	48.1%	4	1	2.7	1.48.2	21	46	14.2%	36.7%	1	0	3.9	1.49.3
7	73	23.8%	47.6%	1	0	2.2	1.48.0	22	55	21.7%	36.2%	1	0	2.8	1.49.2
8	56	21.7%	45.6%	1	1	3.1	1.48.1	23	18	22.0%	35.5%	0	0	3.3	1.48.3
9	12	22.2%	44.4%	2	0	2.8	1.48.3	24	36	15.2%	35.5%	0	0	2.6	1.48.3
10	51	22.0%	44.0%	2	0	3.7	1.48.3	25	57	23.7%	35.5%	2	1	4.2	1.49.4
11	16	28.0%	43.8%	0	0	2.8	1.49.4	26	29	21.5%	35.2%	2	1	3.5	1.49.3
12	19	22.9%	42.6%	0	0	3.1	1.49.1	27	64	15.9%	34.0%	1	0	4.8	1.49.3
13	27	16.6%	41.6%	2	0	3.2	1.49.1	28	63	18.0%	34.0%	2	1	2.7	1.48.3
14	17	10.0%	41.4%	0	0	3.7	1.48.4	29	39	23.2%	33.9%	1	1	2.8	1.49.2
15	52	26.1%	40.4%	0	0	4.1	1.48.1	30	20	14.5%	33.8%	1	0	4.3	1.49.8

グレードレース & 各種リーグ戦傾向

SG・GI傾向 スローが主体

ビッグレースの開催が多い福岡。2021年の年末にはクイーンズクライマックスの開催も控えている。そんなSGやGIの傾向は、ファンが持っている福岡の印象を色濃くした感じではないだろうか。イン勝率は全国平均よりも低く、2・3コースが大健闘。特に全国イチ強いと評判の3コース1着率は16.3%もある。その一方で、ダッシュ勢は軒並み苦戦を強いられる。スロー主体で舟券作戦を組み立てたい。

●SG・GIコース別成績 (過去3節)

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1コース	58.0%	73.6%	79.2%	78.0%	61.5%
2コース	15.0%	47.7%	65.4%	97.9%	11.5%
3コース	16.3%	36.7%	58.1%	91.1%	11.3%
4コース	7.4%	23.6%	45.4%	74.0%	8.7%
5コース	2.8%	11.6%	30.6%	49.3%	5.6%
6コース	1.9%	8.8%	23.7%	48.1%	1.9%



2015年クイーンズクライマックスで優勝した川野芽唯

女子戦 インが強い!

一般的なイメージと随分かけ離れるのが、女子戦でインが強いこと。記念並のイン勝率を誇る。加えて当地の目玉である3コースも全国平均並み。その一方で躍進するのが2コースで、差し抜けだけでなく、ジカまくりも決まる。普段の福岡とは違うんだということを頭を叩き込んでおきたい。もちろん、クイーンズクライマックスも例外ではないはずだ。



9月オールレディーズで優勝し、涙の全場制覇を達成した田口節子

●女子戦コース別成績 (過去3節)

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1コース	57.5%	77.3%	83.1%	74.6%	54.4%
2コース	17.7%	48.8%	71.3%	86.3%	16.8%
3コース	12.4%	30.5%	51.0%	36.7%	12.5%
4コース	7.6%	24.8%	46.2%	54.3%	10.5%
5コース	4.8%	14.8%	31.9%	40.0%	4.9%
6コース	1.0%	5.3%	18.2%	21.7%	1.4%

ルーキーシリーズ カド戦が魅力

記念や女子戦と比較すると、波乱傾向なのがルーキーシリーズ。インは全国平均を大きく下回り、その分4コースが結果を出した。普段はなかなか決まらないカドまくり、そして3コースの仕掛けに乗ったまくり差しや差しで展開を割って突き抜ける。スピードに乗ったセンター戦で穴をねらいたい。



9月ルーキーシリーズで地元の高倉和士が4コースまくり差し!!

●ルーキーシリーズコース別成績 (過去3節)

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1コース	47.2%	64.0%	75.7%	67.4%	54.7%
2コース	13.9%	38.9%	62.0%	43.0%	14.9%
3コース	16.3%	39.1%	58.1%	98.2%	12.6%
4コース	16.7%	32.4%	49.5%	98.0%	11.7%
5コース	6.1%	18.2%	36.9%	65.8%	5.6%
6コース	0.5%	8.4%	19.1%	4.7%	1.6%

福岡のイメージを教えてください。

うねりに乗れたら、好きな水面ですね。うねりに乗れる、乗れないは、エンジンによって決まるというてもいいと思います。水面が悪いレース場ほど、エンジン自体の力の差が露骨に出ますから。

難水面と言われる福岡ですが、選手から見たらどんなことが難しいですか？

やっぱりうねりですね。他の水面であれば波自体は見えやすいんですけど、福岡のうねりは別にポチャポチャしたりしてるわけじゃないんですよ。波長の大きなゆったりとした波が、いどこにあるかわからない。ターン中期のところにあったり、出口付近だったり。予測がつかないんですよ。

この足が来れば戦えるというのは？

レバーを握った時の反応ですね。いわゆる出足。なので、オリジナル展示データだと、まわり足タイムと一周タイムは特に気にしています。

クイーンズクライマックス迫る！**大山千広**が語る**福岡**のこと**2マークに関しては？**

ターンマークと小回り防止ブイを2度回るという特殊な待機行動をすること、それに奥行きをのさから、波がすごく残りやすいです。それによってツケマイが決まりづらい。それでもエンジンにパワーがあれば押してくれるので、やっぱり機力が大事ですね。

福岡クイーンズクライマックスで引きたいエンジンはありますか？

お盆で優勝した63号機は良かったですよ。決して素性が良かったわけではなかったですけど、プロペラが合いましたね。

クイーンズクライマックスを勝つには、何が重要だと思いますか？

流れです。力は突然変異的に変わるものじゃないし、抽選による運の要素も大きな大会なので、いかに流れをつかめるか。地元で大好きな福岡で開催するという時点で、私にとっていい流れと言えるはずなので、頑張りたいです。

福岡のいいところを教えてください（観光的な意味で）。

圧倒的にご飯がおいしいところ。全国を回るからこそわかるんです、福岡はおいしいお店が本当に多い。



難水面を攻略せよ!! 福岡の舟券に大切な

10のヒント

1 オリジナル 展示タイムに注目

2020年5月から公式ホームページ上でオリジナル展示タイムを公開中。中でも一周タイムで一番時計をマークした選手の舟券貢献度が高い。軸に迷った時は好タイムをたたき出している選手から狙いたい。

2 エンジン格差は大きく、 パワー重視が正解

全国的な傾向でもあるが、福岡もエンジン格差は大きい。パワーのないエンジンは波を越えることができず、道中競り負けてしまう。基本はパワー重視。良機を手にした選手のアドバンテージが大きいレース場だ。

3 昔よりもインが 舟券に絡む確率が高い

進入固定戦の導入や番組の影響もあり、以前と比べるとインが舟券に絡む確率は格段に増えた。2021年8月からは待機行動時間が10秒短くなり、1分40秒に変更。前付け艇があってもインの選手はある程度の助走距離を確保できる。

4 返し波の影響で 2M逆転が増加中

待機行動時間が短縮された影響で2M付近に返し波が残るようになった。そのため、もともと多かった2Mでの逆転劇が現在増加中。慎重且つ大胆に攻められる旋回技術が要求される。

5 水面状況の見極めが 舟券的中への近道

「静水面の福岡は全国でも一番逃げやすい」と言っていたのは地元の西山貴浩。福岡の水面は風向き、潮回りによって大きく表情を変える。荒れているのか、穏やかなのか。水面状況の把握が舟券的中への近道だ。



6 同体からの 2コースまくりを放つ 選手を狙え

他場より難易度が高い福岡のインは落として回る選手が多い。そこで決め打ちのように2コースまくりを放つ選手が波乱を呼ぶ。地元なら植田太一、竹下大樹が代表格。3コースの選手が差し抜けての“スジ券”も多い。

7 1着率低下も やっぱり怖い 3コース戦

インの1着率が上がった分、かつて全国1位にもなった3コース戦の1着率は低下している。それでも博多の3コースは常に一発の魅力がある。博多巧者と地元選手は勝負どころと見込んでスタートを踏み込んでくることが多い。

鳥飼祥平記者

プロフィール
08年にスポーツニッポン新聞社に入社。14年4月からボートレース記者となり、同年から福岡担当に。思い出のレースは記者になって初めて担当した14年の福岡オールスター。

8 まくられた選手の 前残りが多い

まくりが決まれば右隣の選手に展開が生まれるのがボートレースの基本。ただし、福岡はまくられた選手が残ることが多く、内艇の前残りが舟券の盲点になる。まくられる想定の手でも舟券からバツサリと切るのは危険だ。

9 6コース戦の1着率は 全国ワースト

例年6コースの1着率は1%あるかないか。よほど展開に恵まれなければ先頭争いまでは難しく、買うにしても2、3着までがセオリー。パワー不足の場合は基本的に消して問題ない。

10 予選と準優、 優勝戦は別モノ

近年はインの1着率が高くなったとはいえ、本質的にはイン受難水面で本質的な部分は変わっていない。番組マンの裁量が利かない準優、優勝戦は予選と別モノと考えた方がいい。

ボートレース福岡 電話投票キャンペーン2021

総額 2,100万円相当が当たる!!!

CHANCE 4 YOU!

CHANCE 1

運 でつかみとれ!

買えば買うほど当選確率UPチャンス!
1口1万円で1回抽選!

実施概要: 月額購入金額が10,000円以上で現金10万円のチャンス!
参加条件: 本キャンペーンに登録された方で、2021年度ボートレース福岡のレースで月間10,000円を1口として毎月1回抽選。

賞品: **10万円×4名様** **5万円×2名様**

CHANCE 2

進入固定戦 でつかみとれ!

「進入固定戦」で当てる!

実施概要: 福岡第8レースは「進入固定戦」。進入固定戦はコースが固定されているので、予想しやすいレース!第8レースで月間10,000円以上購入で現金が当たるチャンス!

参加条件: 本キャンペーンに登録された方で、2021年度ボートレース福岡の第8レースで月間10,000円以上購入された方の中から毎月1回抽選。

※進入固定戦の対象レースは変更となる場合があります。

賞品: **10万円×1名様** **5万円×2名様**

12月は激アツ!

プレミアムGI第10回クイーンズクライマックス開催

CHANCE 4 YOU!

「月間賞金総額 2倍」キャンペーン

CHANCE 1

運 でつかみとれ!

賞品: **10万円×8名様** **5万円×4名様** 合計 **100万円**

CHANCE 2

進入固定戦 でつかみとれ!

賞品: **10万円×2名様** **5万円×4名様** 合計 **40万円**

CHANCE 3

新規登録 でつかみとれ!

賞品: **10万円×20名様** 合計 **200万円**

CHANCE 4

QUOカードPayをつかみとれ!

QUOカードPay 500円分×**200**名様



CHANCE 1

運 でつかみとれ!

買えば買うほど
当選確率UPチャンス!



CHANCE 2

進入固定戦 でつかみとれ!

第8レース「進入固定戦」で当てる!
進入固定チャンス

CHANCE 3

新規登録 でつかみとれ!

新規登録でいきなり10万円が10名様に!
キャンペーン登録チャンス

CHANCE 4

QUOカードPayをつかみとれ!

毎月100名様に
QUOカードPay500円分が当たる
大量当選者チャンス

CHANCE 3

新規登録 でつかみとれ!

新規登録でいきなり10万円が10名様に!
キャンペーン登録チャンス!

実施概要: キャンペーンに登録でいきなり10万円のチャンス!キャンペーン登録月に月間10,000円以上購入で現金が当たるチャンス!

参加条件: 本キャンペーンに新規登録いただいた月に、2021年度ボートレース福岡のレースで10,000円以上購入された方の中から毎月1回抽選。

賞品: **10万円×10名様**

CHANCE 4

QUOカードPayをつかみとれ!

QUOカードPay500円分が当たる!
大量当選者チャンス!

実施概要: キャンペーンに登録+メールアドレス登録で毎月QUOカードPay500円分が当たるチャンス!

参加条件: 本キャンペーンに登録いただき、かつ、メールアドレスを登録している方の中から毎月1回抽選。

賞品: **QUOカードPay**
500円分×100名様



GI以上のレースはグレードアップ

- プレミアムGI第10回クイーンズクライマックス
- GI第68回九州地区選手権

<https://www.boatrace-fukuoka.com/>

ボートレース福岡

検索

福岡のスマホサイトで情報チェック!▶





【ボートレース福岡】

舟券 傾向と対策

博多の舟券で正解を導き出そう!!

 **BOAT RACE 福岡**

舟券 傾向と対策ブック(マケール制作)

2021年11月発行